

アジア・マンスリー

(ASIA MONTHLY)

トピックス

1. 長期化する中国のゼロコロナ政策（関 辰一） 1
2. 原油高が下押し圧力となるインド経済（熊谷 章太郎） 3

各国・地域の経済動向

1. 韓 国 高まるインフレ懸念と注目される大統領選 5
2. ミャンマー 政治・経済両面で混乱が継続 6
3. ベトナム 「ウィズコロナ」政策への転換で景気は急回復 7
4. 中 国 景気は引き続き減速傾向 8

アジア諸国・地域の主要経済指標 9

日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」
「日本総研調査部 Twitter」は下記 url から登録できます
(右の QR コードからもアクセスできます)。
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなど
に対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>
https://mobile.twitter.com/jri_eco



長期化する中国のゼロコロナ政策

主任研究員 関 辰一
(seki.shinichi@jri.co.jp)

中国のゼロコロナ政策は、国内外の感染収束まで長期化するとみられる。この結果、2022年の中国経済は+4%台の低成長となる見込みである。需要の下振れに加え、供給制約リスクも警戒する必要がある。

■ゼロコロナ政策は国内外のコロナ終息まで長期化へ

中国では、わずかな感染も許さない「ゼロコロナ政策」が続いている。広西チワン自治区の百色市では2月7日、約360万人の全市民がPCR検査と自宅隔離を命じられたほか、不要不急の企業活動、学校や公共交通機関の停止、幹線道路の閉鎖といった事実上の都市封鎖が行われた。遼寧省葫蘆島市も感染が拡大し、大規模な検査や厳しい外出制限が実施された。

このような中国の感染対策は世界基準と一線を画す。他国は総じて活動制限を緩和しつつあり、その背景として、オミクロン株による入院率や重症化率、死亡率が、従来株と比べて低く、厳しい活動制限のメリットが小さくなったことが指摘できる。一方、デメリットは増している。オミクロン株の感染力は高いため、政府が厳格な感染対策に固執すると高頻度で都市封鎖を余儀なくされ、国民に大きな負担を強いる。情報が統制される中国では、国民がこうしたウイルスの変容を必ずしも理解していないとみられるほか、オミクロン株に有効なワクチンや飲み薬の開発・普及が進んでいないことも、こうした中国の感染対策の背景にあると考えられる。

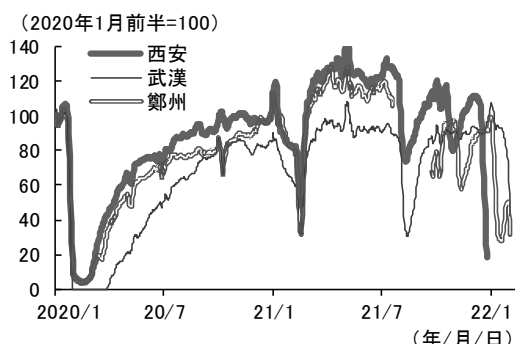
中国でも、一部の有識者がメリットとデメリットを考慮した政策見直しを提案しているが、見直しの機運は高まっていない。中国国営メディアは、世界各国の死者数の多さを指摘するほか、オミクロン株に続く変異株を警戒するよう呼びかけるなど、ゼロコロナ政策の必要性を引き続き主張している。国家衛生健康委員会は、1月22日の記者会見で「ごくわずかな人の正常な活動を犠牲にする代わりに、広大な地域の生産・生活を維持することは費用対効果が高い」という政府の判断を説明した。また、春節明けに香港で感染が拡大したことを受け、中国共産党の機関誌である人民日報は2月7日に「新型コロナとの共生は誤り」と香港の感染対策を強く批判し、中国政府は香港に検査要員を送り込むなど関与を強めている。

こうした状況を踏まえると、中国のゼロコロナ政策は国内外で新型コロナの流行が明確に収束するまで長期化すると考えられる。近いうちに国内外でオミクロン株の流行が収束したとしても、年内に新たな変異株が出現し、感染が再拡大する可能性は高い。その際、世界各国は新たな変異株に対して厳しい活動制限を見送り、ウィズコロナ路線をとる一方、中国は感染が発生した地域で厳しい活動制限を実施すると見込まれる。少なくとも習近平総書記の去就を含め、指導部の人事が決まる秋の党大会まで、ゼロコロナ政策を続けることで、感染の拡大と死者数の増加を回避することを最優先すると考えられる。

■中国経済はゼロコロナ政策により大きく下振れ

ゼロコロナ政策の長期化は、中国経済を下押しするとみられる。まず、個人消費の低迷が長引くと見込まれる。2021年11月からオミクロン株の流行が世界で広がると、中国政府は陝西省西安市

＜中国の都市別地下鉄乗客数＞



(資料) Wind Database「地鉄運客量」を基に日本総研作成
(注) 後方7日間移動平均。西安のデータは2021年12月27日に公表停止。

や天津市、河南省鄭州などの地域で経済活動を厳しく制限した（前頁右図）。また、人々が感染を警戒し外出を控えた。これらの結果、同年12月の外食を含む小売売上高（季節調整値）は、前月比▲0.2%と5カ月ぶりの減少となった（右図）。前年同月比では+1.7%と11月の同+3.9%から減速した。とりわけ、外食が同▲2.2%と前年割れとなるなど、サービス消費の落ち込みが大きい。春節の国内旅行者数と観光収入も、それぞれ前年同期比▲2.0%、▲3.9%と前年割れとなった。3月以降も、活動制限と人々の外出自粛により個人消費の低迷が継続すると見込まれる。

加えて、民間固定資産投資も、ゼロコロナ政策に伴う先行き不透明感から減速する見通しである。中国の経営者はゼロコロナ政策による厳しい活動制限に怯えていると報じられている。事業を展開する地域で感染が発生すると、直ちに設備稼働率を制限されかねない状況のなかで、企業の投資マインドは悪化している可能性が高い。

政府は、景気・雇用の安定に向け、インフラ投資を大幅に拡大するものの、ゼロコロナ政策による景気下押し圧力を十分に穴埋めできないとみられる。昨年末からゼロコロナ政策に伴う活動制限が強化された一方、地方政府の多くは投資拡大により2022年は+5.5%以上の成長を目指すとして表明した。例えば、人口1億人の河南省は、高速鉄道、発電所、水利、工業を重点的な投資分野に、2022年の固定資産投資を前年から+10%拡大することで、7%成長を目指す構えである。3月の全人代では、全国の成長率目標は+5.0%以上に設定されるとの見方が多い。もっとも、GDPに占める個人消費と民間固定資産投資の割合は、それぞれ38%、24%である一方、インフラ投資は12%にとどまる。このため、インフラ投資を政策によって大幅に拡大させたとしても、個人消費と民間固定資産投資の下振れを相殺することは難しい。

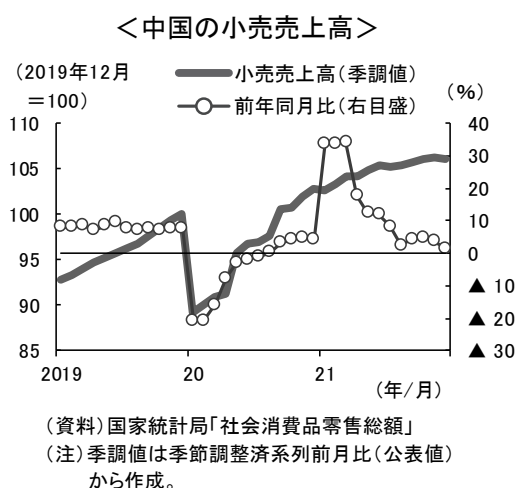
以上を踏まえ、2022年の実質GDP成長率は+4.9%と従来の予測から▲0.3%ポイント引き下げる。2023年は、国内外で新型コロナウイルスの感染が収束することを前提に、ゼロコロナ政策が解除されることで、景気が潜在成長率並みの+5.5%へ持ち直す見通しである。

■供給面でも世界経済の大きなリスクに

世界経済にとって、中国でゼロコロナ政策が続くことは、中国工場の稼働停止リスクが残ることを意味する。中国における工場稼働停止は、2020年前半を中心に世界的なサプライチェーンの寸断をもたらし、各国の製造業に大きな影響を与えた。例えば、自動車部品の輸出が滞ったことにより、日本や韓国、欧州の自動車メーカーが生産停止を余儀なくされた。スマートフォンやワイヤレスイヤホンなどIT製品においても、中国で委託生産を行うグローバル企業の出荷が遅延した。マスクなど医療用品の輸出が滞ったことも世界的な混乱を招いた。

また、中国の港湾都市で感染が発生した場合の影響も大きい。中国の海運取扱量は世界1位である。2021年後半にかけて、世界の財需要は急回復したものの、中国の感染対策による港湾の処理能力の低下が、足元にかけて各国の海運業界や卸小売業、製造業に大きな打撃を与えている。

中国のゼロコロナ政策の長期化が見込まれるなか、中国における需要の下振れに加え、こうした世界を巻き込む供給制約リスクにも警戒する必要がある。



主任研究員 熊谷 章太郎
(kumagai.shotaro@jri.co.jp)

原油高が下押し圧力となるインド経済

インドは原油価格の影響を受けやすい経済構造を有しており、最近の原油高は、インフレ加速、通貨安、財政赤字拡大などを通じてインド経済にマイナス圧力をもたらす。

■原油高への警戒を強めるインド

原油価格の上昇傾向が続いている。代表的な価格指標である WTI (West Texas Intermediate) 期近物は、2月上旬に 93 ドル/バレルと、約 7 年ぶりの高値を記録した。原油価格が上昇している背景として、①各国の「ウィズコロナ」路線への方針転換とそれによる今後のエネルギー需要の増加期待、②ウクライナ情勢を巡る緊張の高まり、③例年を上回る寒波の襲来による米国の暖房需要の上振れ、などが挙げられる。

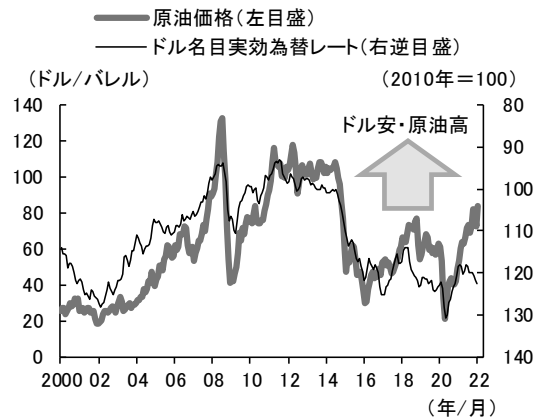
過去 20 年程度のドル名目実効為替レートと原油価格の関係性を踏まえると、今後は、米国の利上げをきっかけにドル高が進むことで原油価格に下落圧力がかかる可能性が示唆される(右上図)。もっとも、ウクライナや中東情勢の緊迫化を理由に、ドル高が進んでも原油価格が高止まりする、もしくは一段と上昇するとの見方もある。先行き不透明感が拭えないなか、エネルギー資源の貿易依存度が高い国を中心に各国の経済は原油価格の動向に左右されやすい展開が続くと予想される。

インド経済は、主に以下三つの経路から原油高による下押し圧力を受ける見込みである。

第 1 に、インフレの加速である。インフレは家計の購買力を低下させ、GDP の約 6 割を占める消費の増勢を鈍化させる。デリー首都圏のガソリン価格は過去 1 年間で約 3 割上昇しており、輸送

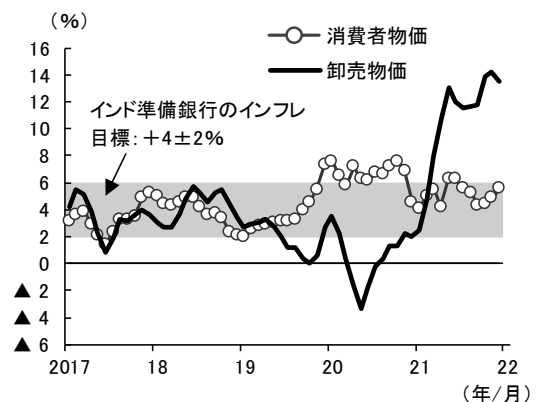
コストの上昇を受けて卸売物価の前年同月比は+10%台に高まっている(右下図)。卸売物価の上昇は、小売段階へ転嫁される可能性が高く、消費者物価は早晚インド準備銀行の金融政策目標(同+4±2%)の上限を超えると見込まれる。ちなみに、2020 年前半に卸売物価が前年同月比マイナスとなるなかでも消費者物価が高止まりした要因としては、国内外のロックダウンを受けたサプライチェーンの寸断が供給不足をもたらしたことで、インド北西部で蝗害(バッタの大量発生による農業被害)が発生し食料供給が減少したことが指摘できる。そのため、インドのインフレ動向を展望する際には、原油価格の動向とともに、世界のサプライチェーンを不安定化させかねない中国の「ゼロコロナ政策」の動向や、インドの農業生産に大きな影響を与えるモンスーン期

＜原油価格とドル名目実効為替レート＞



(資料) World Bank, Bank for International Settlement
(注) 原油価格はドバイ、ブレント、WTIの平均値。

＜消費者物価と卸売物価(前年同月比)＞



(資料) Reserve Bank of India

(6～9月)の気象状況にも注意する必要がある。

第2に、貿易赤字の拡大によるルピー安の進展である。2020年以降、経常黒字が続くなかでルピー相場は底堅く推移しているが、最近の経常黒字は厳格なロックダウンによる一時的な輸入の急減を背景としている。活動規制が段階的に緩和されていることから、輸入は徐々に持ち直しており、経常収支は再び赤字に転じている。原油高が続く場合、経常赤字はさらに拡大し、ルピー安圧力が強まることになる。原油価格が1ドル/バレル上昇するとインドの輸入額はGDP比で0.1%増加する傾向を踏まえると、90ドルで高止まりする場合、2022年度の貿易赤字はGDP比で前年度から約2%ポイント拡大することになる。

これに米国の利上げによる金利面からのルピー安圧力が加わることで、ルピー安とインフレの悪循環に陥ることが懸念される。実際、2010年代には、印米間の金利差が縮小するとルピー安となる関係が看守される(右図)。この関係を踏まえると、為替相場と物価の安定に向けて、インド準備銀行が米国に追随して利上げする可能性がある。その場合は、ルピー安を通じたインフレ圧力が軽減される一方、金融機関の貸出金利が上昇し、内需の下押し圧力となる。

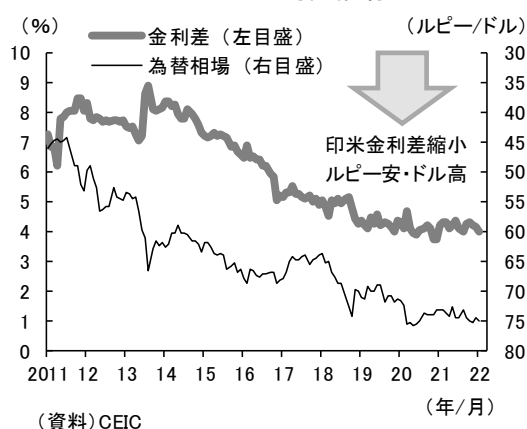
第3に、財政赤字の拡大である。政府はコロナ禍で大幅に悪化した財政の立て直しを進める方針を示しているが、原油価格の上昇でインフレ対応に向けた追加的な財政支出が必要となり、財政再建が困難となる可能性がある。2014年、補助金支出の削減に向けて燃料補助金を巡る大胆な制度改革が断行され、その後中央政府による燃料補助金支出は名目GDPの0.1%前後に縮小した。そのため、燃料補助金の増加が当面の財政に与える影響は限定的であるものの、①燃料価格の抑制に向けたガソリン関連税率の引き下げ、②食料や肥料などへの補助金の積み増し、③低所得者・中小零細企業への支援増加など、取り沙汰されるインフレ対応策が積み重なれば、その影響は無視できないものとなる。

■インドが経済の脆弱性を克服する取り組み

インドが原油高による景気悪化を防ぐためには、様々な分野で構造改革を進める必要がある。まず、再生可能エネルギーの拡大やエネルギー効率の改善などを通じて原油の輸入依存度を引き下げる必要がある。また、インフラ整備や労働法制の改革などを通じて製造業の国際競争力を高めて、貿易赤字を縮小させることも重要である。さらに、財政健全化に向けて、①行政のデジタル化を通じた歳出効率化、②国営企業の民営化、③税制の簡素化や税務当局の実務能力を通じた徴税率の引き上げなども求められる。

政府は2022年度(2022年4月～23年3月)の予算案の発表時に、これらを含む構造改革を断行する方針を示したが、これらの取り組みは一朝一夕では進むものではない。インフラ整備や工場設立の円滑化に不可欠な重要課題である土地収用法の改正に進展が見られないことを踏まえると、政府の思惑通り構造改革が加速していく展開は考えにくい。そのため、インド経済は引き続き原油価格に左右されやすい状況が続くと見ておく必要がある。

＜インドと米国の2年物国債の金利差と
ルピー・ドル為替相場＞



韓国 高まるインフレ懸念と注目される大統領選

■景気回復が続く一方、インフレが大きな懸念に

韓国の2021年10～12月期の実質GDP成長率は前期比+1.1%と、前期の同+0.3%から加速した。内訳をみると、輸出が同+4.3%（前期同+1.8%）と、世界的に好調な半導体を中心に外需が全体の押し上げ要因となった。個人消費は同+1.7%と、前期の同▲0.2%からプラスに転じた。新型コロナ感染者数は2月18日時点で10万人超と、過去最大を更新し続けているが、ワクチン接種率（2回完了）は86.3%、ブースター接種は58.6%に達し、死亡率は低位で推移している。このため、厳格な活動規制は導入されていない。今後も基本的には輸出をけん引役に景気回復が続く見込みである。

もともと、物価上昇が今後の景気回復を阻害する可能性には注意を要する。1月の消費者物価指数は前年同期比+3.6%（12月同+3.7%）とインフレ目標2%を上回る状態が続いている（右上図）。背景には、資源高、通貨安、不動産価格高騰がある。世界的な資源高の影響により電気・ガス、ガソリンなど燃料の価格が上昇した。加えて、資源高は資源輸入額を大幅に増加させており、1月の貿易赤字は48.9億米ドルと過去最大を記録した（右下図）。貿易赤字の

拡大は韓国ウォンの下落を助長し、さらにウォン安が食料を中心に幅広い品目の物価を押し上げている。また、住宅価格（1月同+13.9%）は高い伸びが続き、それに伴い賃料も上昇している。

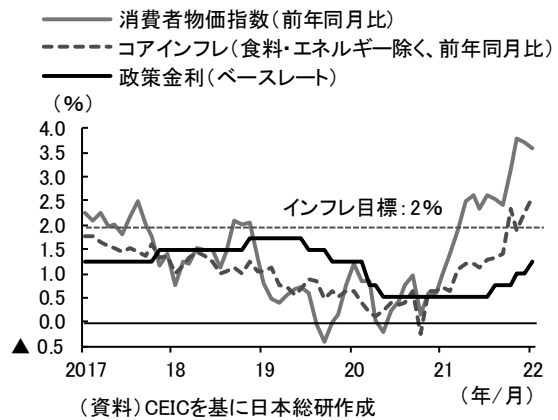
今年は米国で大幅な利上げが見込まれ、対米ドルで韓国ウォンの下落圧力が強まる公算が大きい。韓国銀行（中央銀行）は2021年8月から今年1月にかけてすでに政策金利を計0.75%引き上げているが、更なる物価上昇と利上げが景気に水を差す懸念は残る。

■新大統領の第一の難関は過熱する不動産市場

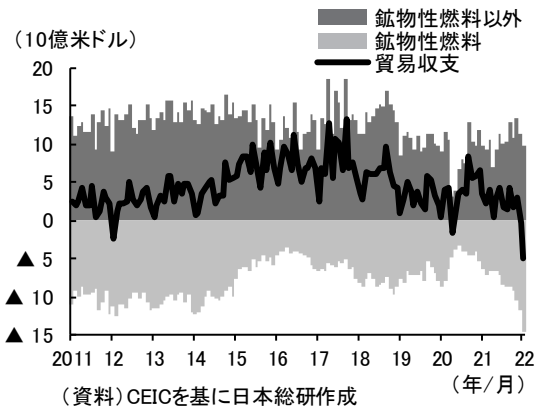
韓国では3月9日に大統領選挙が予定されており、与党の候補である李在明氏と最大野党の候補である尹錫悦氏の支持率は拮抗している。与党候補者がベーシックインカム（すべての国民に無条件で一定額を支給する社会保障政策）を公約とするなど、両候補ともに格差是正の経済政策を打ち出しているが、これまでのところ不祥事の話題が先行し、政策論争は下火である。

新大統領が最初に直面する課題は、最も国民の関心が高い不動産市況高への対応となろう。両候補は住宅供給の増加や不動産に関する税制の見直しなどによる過熱抑制策の導入を主張している。しかし、不動産市場の過熱が急速に抑えられる展開となれば、韓国経済の下振れリスクも高まることから、慎重な対応が求められる。

＜消費者物価指数と政策金利＞



＜韓国の貿易収支＞



主任研究員 野木森 稔 (nogimori.minoru@jri.co.jp)

ミャンマー 政治・経済両面で混乱が継続

■緊張続く国内情勢

2021年2月にミャンマーで軍事クーデターが発生してから約1年が経過した。依然として政治・経済両面で混乱が続き、収束が見通せない状況にある。

まず、政治についてみる。2021年4月、軍政に反対する民主派グループは「NUG (National Unity Government of Myanmar、国民統一政府)」を設立し、これこそが合法的な政府であると主張した。NUGは国軍への抵抗を国民に呼びかける一方、国軍はNUGをテロリスト団体に指定し、武力による弾圧を続けている。また、軍事クーデター後の人事交代により国軍の影響力が強まった裁判所は、2021年12月、前政権で国家顧問を務め、現在は国軍に拘束され軟禁状態にあるアウンサンスーチー氏に対し禁錮4年の有罪判決を下した。同氏は複数の罪状で起訴されており、今後の裁判を経て拘束期間が長期化すると見込まれている。そうした展開の中で、国軍と民主派の対立が一段と深刻化する可能性がある。

各国・地域は、ミャンマーに対して暴力の即時停止や人道支援の受け入れなどを要請し続けている。しかし、ミャンマー国軍は要請の受け入れに消極的な姿勢を示すとともに、現在の非常事態宣言を2023年8月まで延長する可能性を示唆しており、膠着状態が続く可能性が高い。国軍は、非常事態宣言が解除された後に民政復帰に向けた総選挙を実施する方針を示しているものの、国軍が主張するような「自由で公正な選挙」が実施される保証はなく、2023年以降も政治・社会情勢は不安定な状況が続く公算が大きい。

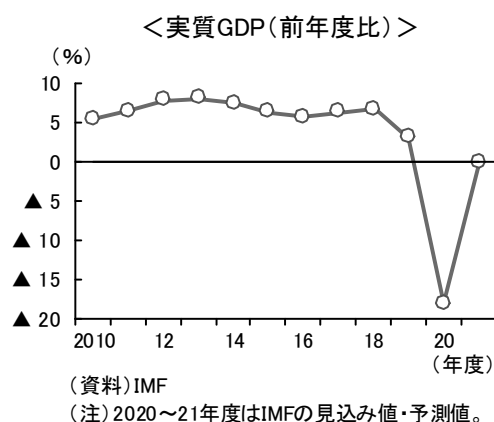
■実質 GDP 成長率は大幅マイナス

経済についてみると、政治・社会の不安定化に伴う消費・投資マインドの悪化、軍と関わりのある企業の製品・サービスのボイコット、通貨チャット安に伴うインフレ高進、各国の経済制裁、などを背景に、ミャンマーの景気は悪化し続けている。

経済統計が未整備であるため、景気動向を十分に把握することは難しい。製造業 PMI (購買担当者景気指数) は、2020年9月から一貫して景気判断の節目となる50ポイントを下回り続けている。また、タイや中国といったミャンマーの主要取引相手国の貿易統計も同国経済の悪化を示唆している。これらを踏まえて、IMFはミャンマーの実質 GDP 成長率が2020年度(2020年10月～21年9月)に▲18%の大幅なマイナスに陥ったと推計するとともに、2021年度もほぼゼロ成長となるとの見方を示している(右図)。なお、国軍は現在10月～翌年9月となっている会計年度を4月～翌年3月に変更することを計画しており、それに伴い今後GDPをはじめ公式統計に断層が生じる可能性がある。

政治・経済両面で出口の見えない状況が続くなか、各種アンケート調査によれば、少なからぬ在ミャンマー日系企業が同国における事業を今後1～2年間で縮小・撤退することを検討している。こうした動きが本格化すれば、ミャンマー経済は孤立を深め、立ち直りのきっかけも失うリスクがある。

主任研究員 熊谷 章太郎 (kumagai.shotaro@jri.co.jp)



ベトナム 「ウィズコロナ」政策への転換で景気は急回復

■経済活動の正常化で景気は急回復

ベトナムの2021年10～12月期の実質GDP成長率は前年同期比+5.2%と、前期のマイナス成長（同▲6.0%）からプラスに転じた。昨夏に厳格な経済活動規制が実施されたことから、多くの工場で操業が停止したが、年末にかけて正常化が進み、生産が回復した。実際、10～12月期の実質輸出は同+14.3%と前期の同+2.5%から加速した。活動規制の緩和は外出の増加につながり、実質消費も同+3.9%（前期同▲2.8%）と回復した。2022年1月の製造業PMIは53.7と前月の52.5から上昇するな

ど、今年1～3月期のGDP成長率は一段と高まる可能性がある（右上図）。当面は一定レベルの活動規制は続くことから、内需への下押し圧力はある程度残るものの、生産活動への影響は小さく、輸出をけん引役とした景気の回復は続くと思込まれる。

■再び高まる製造業サプライチェーンにおけるベトナムの重要性

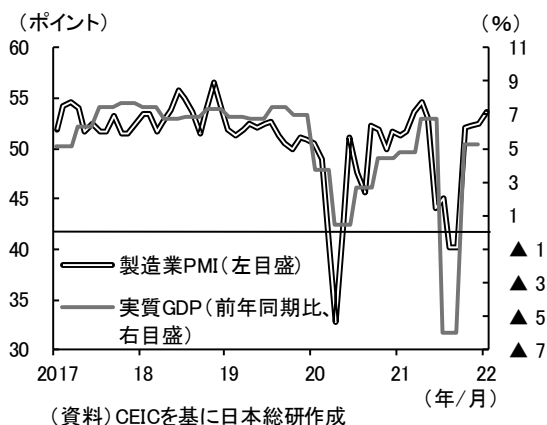
足元の景気回復には、ベトナム政府が新型コロナへの対応を「ウィズコロナ」へ転換したことが大きく影響している。昨年10月に発表された新たな感染対策では、食料を配給制にして一切の外出を認めないといった従来の厳しい行動制限が見直された。たとえば、感染リスクのレベルによらず、貨物輸送などは継続可能とされた。飲食店などの営業制限は緩和傾向が続いている。ベトナム保健省は1月27日、新型コロナ感染リスク評価に関する新基準を公表し、新規感染率よりも、重症化率や死亡率、医療体制の指標を重視する方針を示した。現在、新型コロナ感染者数の増加（2月18日時点で

3.6万人）は続いているが、死者数は減少傾向にある（右下図）。一方、ワクチン接種率は77.6%に達したほか、ブースター接種も31.2%と世界平均の16%を超えており、「ウィズコロナ」政策を進める体制が整備されている。

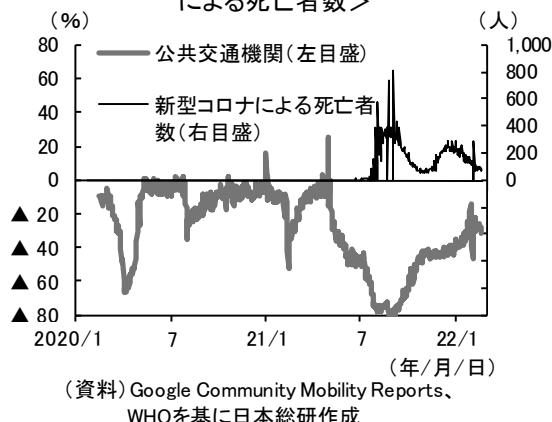
ベトナムの政策転換は、「ゼロコロナ」政策を続ける中国とは対照的である。仮に中国政府が「ゼロコロナ」政策に固執すれば、グローバル企業の「チャイナ・プラスワン」戦略がコロナ禍で加速し、海外拠点を中国から移転させる動きが強まる可能性がある。移転先には柔軟な政策転換によって経済立て直しを果たしたベトナムが選択される可能性が高まっており、その場合はベトナムへの直接投資が一段と増加することが予想される。

主任研究員 野木森 稔 (nogimori.minoru@jri.co.jp)

＜ベトナムの製造業PMIと実質GDP＞



＜ベトナムの経済活動と新型コロナによる死者数＞



中国 景気は引き続き減速傾向

■春節期間の消費は低迷

中国景気は減速している。特に、個人消費の回復力が弱く、春節（旧正月）期間中の動きも力強さを欠いている。商務部は、春節の消費が「安定的に推移」と評価し、冬の景勝地とのネットでの取引やスキー用品の販売などの急伸を強調した。しかし、こうした強い動きは局所的にとどまっており、多くの分野では低迷が続いている。例えば、国内観光収入は2,892億元と、前年同期比▲3.9%減少した（右上図）。新型コロナ前（2019年）の6割弱の水準にとど

まっており、観光消費の回復は遅れている。そのほか、主要都市の新築住宅販売や映画興行収入の前年割れ等も報じられている。先行き不透明感を背景とする消費者の購買意欲の低下に加え、ゼロコロナ政策の下で一部の都市で実施された移動制限が下押しの主因となっている。

また、1月のPMIは製造業50.1（前月50.3）、非製造業51.1（同52.7）と勢いを欠いており、景気に浮揚感はみられない。なお、春節による季節変動の大きさを踏まえ、中国の1月、2月の経済指標は3月にまとめて発表されるようになった。こうしたなか、PMIは従来通り毎月末に発表され、春節前後の景気動向を把握できる数少ない月次指標として、重要性を増している。

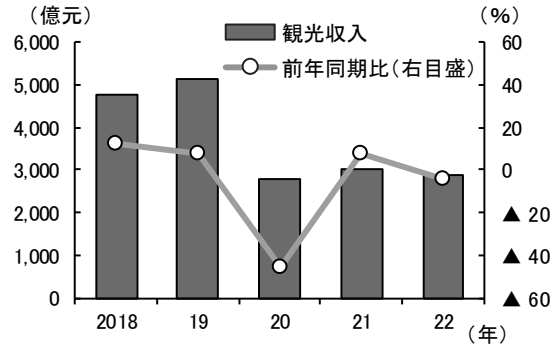
■カギを握る財政政策

足元の景気減速に対し、当局は金融緩和策を講じているが、米国の利上げによる資金流出の回避に向け、先行きは緩和一辺倒の金融政策が軌道修正される可能性がある。そのため、財政政策の重要性が増している。もっとも、インフラ整備などへの財政支出拡大方針は、昨年後半から景気対策として示されてきたが、実際にはインフラ関連投資の増勢鈍化が続いている。この背景には、習近平政権が地方政府債務の急増につながることを懸念し、大規模な財政出動への慎重姿勢を崩さなかったことがある。また、不動産市場の冷え込みにより、地方政府の重要な財源である土地使用権譲渡収入が2021年は前年比+3.5%と低い伸びにとどまったことも、インフラ整備が遅れる大きな要因となった模様である。

しかし、長引く景気低迷を中央・地方政府ともに看過できなくなりつつある。2022年入り後、地方政府は、議会で年間の経済成長率目標を示し、その達成に向け、インフラ整備や低・中所得者向けの住宅建設などへの投資を大幅に増やすと相次いで表明した（右下表）。中央政府も、景気の減速傾向を踏まえ、3月開催予定の全国人民代表大会（全人代）において、地方政府主導のインフラ整備を支援する姿勢をより鮮明に示すとみられる。これにより、今後は財政拡大による景気押し上げ効果が期待されるものの、個人消費の回復力の弱さなどを勘案すると、中国经济が回復軌道に乗るかは、なお予断を許さない。

主任研究員 佐野 淳也 (sano.junya@jri.co.jp)

＜春節期間中の国内観光収入＞



(資料)文化観光部や各種報道を基に日本総研作成

＜2022年の地方経済成長率目標＞

| | 地元政府の設定目標 |
|---------|-----------|
| 海南省 | +9%前後 |
| チベット自治区 | +8%前後 |
| 浙江省 | +6%前後 |
| 広東省 | +5.5%前後 |
| 上海市 | +5.5%前後 |

(資料)地方政府や各種報道を基に日本総研作成
(注)一部抜粋。

アジア諸国・地域の主要経済指標

1. 経済規模と所得水準 (2020年)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|---------|---------|-------|
| 名目GDP (億米ドル) | 16,388 | 6,693 | 3,466 | 3,454 | 5,003 | 3,372 | 10,587 | 3,615 | 146,896 | 26,602 | 2,712 |
| 人口(百万人) | 51.8 | 23.6 | 7.4 | 5.7 | 66.2 | 32.6 | 270.2 | 108.8 | 1,412.1 | 1,378.6 | 97.6 |
| 1人当たりGDP(米ドル) | 31,649 | 28,408 | 46,665 | 60,739 | 7,558 | 10,350 | 3,918 | 3,323 | 10,402 | 1,930 | 2,779 |

(注1) インドの表1~10は年度、表11~13は暦年。

2. 実質GDP成長率(前年比、前年同期比、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|-----------|------|-----|------|--------|-------|-------|--------|-------|------|-------|------|
| 2020年 | -0.9 | 3.4 | -6.1 | -4.1 | -6.2 | -5.6 | -2.1 | -9.6 | 2.2 | -6.6 | 2.9 |
| 2021年 | 4.0 | 6.3 | 6.4 | 7.6 | 1.6 | 3.1 | 3.7 | 5.6 | 8.1 | | 2.6 |
| 2019年4~6月 | 2.3 | 3.0 | 0.1 | 1.0 | 2.3 | 5.0 | 5.1 | 5.6 | 6.0 | 5.4 | 6.7 |
| 7~9月 | 2.1 | 3.4 | -3.2 | 0.7 | 2.6 | 4.5 | 5.0 | 6.3 | 5.9 | 4.6 | 7.5 |
| 10~12月 | 2.6 | 3.7 | -3.6 | 1.3 | 1.2 | 3.7 | 5.0 | 6.6 | 5.8 | 3.3 | 7.0 |
| 2020年1~3月 | 1.5 | 3.0 | -9.1 | 1.2 | -2.2 | 0.7 | 3.0 | -0.7 | -6.9 | 3.0 | 3.7 |
| 4~6月 | -2.6 | 0.6 | -9.0 | -12.2 | -12.3 | -17.2 | -5.3 | -17.0 | 3.1 | -24.4 | 0.4 |
| 7~9月 | -1.0 | 4.3 | -3.6 | -4.6 | -6.4 | -2.7 | -3.5 | -11.6 | 4.8 | -7.4 | 2.7 |
| 10~12月 | -1.1 | 5.3 | -2.8 | -0.9 | -4.2 | -3.4 | -2.2 | -8.3 | 6.4 | 0.5 | 4.5 |
| 2021年1~3月 | 1.9 | 9.2 | 8.0 | 2.0 | -2.4 | -0.5 | -0.7 | -3.9 | 18.3 | 1.6 | 4.7 |
| 4~6月 | 6.0 | 7.8 | 7.6 | 15.8 | 7.7 | 16.1 | 7.1 | 12.0 | 7.9 | 20.1 | 6.7 |
| 7~9月 | 4.0 | 3.7 | 5.4 | 7.5 | -0.2 | -4.5 | 3.5 | 6.9 | 4.9 | 8.4 | -6.0 |
| 10~12月 | 4.1 | 4.9 | 4.8 | 6.1 | 1.9 | 3.6 | 5.0 | 7.7 | 4.0 | | 5.2 |

3. 製造業生産指数(前年比、前年同月比、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|-------|------|------|--------|-------|-------|--------|-------|------|-------|------|
| 2020年 | -0.2 | 7.6 | -5.9 | 7.5 | -9.3 | -2.7 | -10.1 | -43.0 | 2.8 | -9.6 | 4.9 |
| 2021年 | 7.0 | 13.9 | | 13.2 | 5.9 | 9.5 | | 47.0 | 9.6 | | 6.0 |
| 2020年5月 | -11.0 | 1.9 | | -7.9 | -24.1 | -22.6 | -32.5 | -74.4 | 4.4 | -37.8 | 1.4 |
| 6月 | -1.3 | 7.6 | -5.1 | -6.1 | -17.9 | 4.7 | -7.3 | -81.7 | 4.8 | -17.0 | 10.3 |
| 7月 | -2.6 | 3.0 | | -7.1 | -13.6 | 2.9 | -14.2 | -74.1 | 4.8 | -11.4 | 2.1 |
| 8月 | -3.8 | 4.6 | | 16.4 | -9.3 | 2.2 | -15.4 | -83.1 | 5.6 | -7.6 | -0.1 |
| 9月 | 7.6 | 12.3 | -7.5 | 25.9 | -2.6 | 4.3 | -9.5 | -59.0 | 6.9 | 0.4 | 4.6 |
| 10月 | -2.8 | 6.9 | | -0.4 | -1.3 | 2.4 | -12.2 | -28.9 | 6.9 | 4.5 | 8.3 |
| 11月 | 0.1 | 8.0 | | 19.4 | -0.6 | 2.0 | -8.1 | -25.4 | 7.0 | -1.6 | 11.9 |
| 12月 | 2.5 | 10.8 | -6.0 | 17.1 | -2.8 | 4.1 | -5.1 | -18.0 | 7.3 | 2.7 | 13.1 |
| 2021年1月 | 7.6 | 20.0 | | 9.6 | -2.0 | 3.5 | -7.6 | -19.5 | 35.1 | -0.9 | 27.2 |
| 2月 | 0.9 | 3.3 | | 17.0 | -1.3 | 4.5 | -7.2 | -47.0 | 35.1 | -3.4 | -5.8 |
| 3月 | 4.7 | 17.2 | 2.6 | 9.3 | 5.9 | 12.7 | 0.4 | -74.1 | 14.1 | 28.4 | 5.5 |
| 4月 | 12.8 | 14.8 | | 2.8 | 18.0 | 68.0 | | 144.7 | 9.8 | 196.0 | 29.1 |
| 5月 | 14.8 | 17.7 | | 27.3 | 25.7 | 29.8 | | 247.5 | 8.8 | 32.1 | 14.4 |
| 6月 | 11.8 | 19.7 | 5.7 | 28.4 | 18.3 | -0.2 | | 434.6 | 8.3 | 13.2 | 6.0 |
| 7月 | 7.4 | 15.5 | | 16.6 | 3.9 | -6.5 | | 523.4 | 6.4 | 10.5 | 2.9 |
| 8月 | 10.4 | 14.3 | | 11.4 | -4.7 | 0.6 | | 524.5 | 5.3 | 11.1 | -9.3 |
| 9月 | -2.0 | 12.1 | 7.7 | -2.0 | 0.3 | 4.0 | | 124.7 | 3.1 | 4.3 | -4.9 |
| 10月 | 4.6 | 11.9 | | 17.0 | 3.0 | 8.0 | | 25.8 | 3.5 | 3.1 | -1.6 |
| 11月 | 6.4 | 12.2 | | 14.1 | 4.9 | 11.3 | | 27.2 | 3.8 | 0.8 | 6.4 |
| 12月 | 6.8 | 9.2 | | 15.6 | 6.8 | 8.4 | | 18.6 | 4.3 | -0.1 | 10.9 |
| 2022年1月 | | | | | | | | | | | 2.8 |

(注2) 中国は工業生産付加価値指数。

4. 消費者物価指数(前年比、前年同月比、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|------|------|------|--------|------|-------|--------|-------|------|-----|------|
| 2020年 | 0.5 | -0.2 | 0.3 | -0.2 | -0.8 | -1.1 | 2.0 | 2.4 | 2.5 | 6.2 | 3.2 |
| 2021年 | 2.5 | 2.0 | 1.5 | 2.3 | 1.2 | 2.5 | 1.6 | 3.9 | 0.9 | | 1.8 |
| 2020年5月 | -0.2 | -1.2 | 1.5 | -0.8 | -3.4 | -2.9 | 2.2 | 1.6 | 2.4 | 6.3 | 2.4 |
| 6月 | 0.2 | -0.7 | 0.7 | -0.5 | -1.6 | -1.9 | 2.0 | 2.3 | 2.5 | 6.2 | 3.2 |
| 7月 | 0.4 | -0.5 | -2.3 | -0.4 | -1.0 | -1.3 | 1.5 | 2.4 | 2.7 | 6.7 | 3.4 |
| 8月 | 0.8 | -0.3 | -0.4 | -0.4 | -0.5 | -1.4 | 1.3 | 2.2 | 2.4 | 6.7 | 3.2 |
| 9月 | 0.9 | -0.6 | -2.2 | 0.0 | -0.7 | -1.4 | 1.4 | 2.2 | 1.7 | 7.3 | 3.0 |
| 10月 | 0.1 | -0.3 | -0.4 | -0.2 | -0.5 | -1.5 | 1.4 | 2.3 | 0.5 | 7.6 | 2.5 |
| 11月 | 0.6 | 0.1 | -0.3 | -0.1 | -0.4 | -1.7 | 1.6 | 3.0 | -0.5 | 6.9 | 1.5 |
| 12月 | 0.6 | 0.0 | -1.0 | 0.0 | -0.3 | -1.4 | 1.7 | 3.3 | 0.2 | 4.6 | 0.2 |
| 2021年1月 | 0.9 | -0.2 | 2.6 | 0.2 | -0.3 | -0.2 | 1.6 | 3.7 | -0.3 | 4.1 | -1.0 |
| 2月 | 1.4 | 1.4 | 0.5 | 0.7 | -1.2 | 0.1 | 1.4 | 4.2 | -0.2 | 5.0 | 0.7 |
| 3月 | 1.9 | 1.2 | 0.6 | 1.3 | -0.1 | 1.7 | 1.4 | 4.1 | 0.4 | 5.5 | 1.2 |
| 4月 | 2.5 | 2.1 | 0.8 | 2.1 | 3.4 | 4.7 | 1.4 | 4.1 | 0.9 | 4.2 | 2.7 |
| 5月 | 2.6 | 2.4 | 1.0 | 2.4 | 2.4 | 4.4 | 1.7 | 4.1 | 1.3 | 6.3 | 2.9 |
| 6月 | 2.3 | 1.8 | 0.7 | 2.4 | 1.2 | 3.4 | 1.3 | 3.7 | 1.1 | 6.3 | 2.4 |
| 7月 | 2.6 | 1.9 | 3.7 | 2.5 | 0.5 | 2.2 | 1.5 | 3.7 | 1.0 | 5.6 | 2.6 |
| 8月 | 2.6 | 2.3 | 1.6 | 2.4 | 0.0 | 2.0 | 1.6 | 4.4 | 0.8 | 5.3 | 2.8 |
| 9月 | 2.4 | 2.6 | 1.4 | 2.5 | 1.7 | 2.2 | 1.6 | 4.2 | 0.7 | 4.3 | 2.1 |
| 10月 | 3.2 | 2.5 | 1.7 | 3.2 | 2.4 | 2.9 | 1.7 | 4.0 | 1.5 | 4.5 | 1.8 |
| 11月 | 3.8 | 2.9 | 1.8 | 3.8 | 2.7 | 3.3 | 1.7 | 3.7 | 2.3 | 4.9 | 2.1 |
| 12月 | 3.7 | 2.6 | 2.4 | 4.0 | 2.2 | 3.2 | 1.9 | 3.1 | 1.5 | 5.7 | 1.8 |
| 2022年1月 | 3.6 | 2.8 | | | 3.2 | | 2.2 | 3.0 | 0.9 | 6.0 | 1.9 |

5. 失業率 (%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|-----|-----|-----|--------|-----|-------|--------|-------|-----|-----|------|
| 2020年 | 3.9 | 3.8 | 5.6 | 3.0 | 1.7 | 4.5 | 7.1 | 10.4 | 5.6 | | 2.5 |
| 2021年 | 3.7 | 4.0 | 5.4 | 2.6 | 1.9 | 4.6 | 6.5 | 7.8 | 5.1 | | 3.1 |
| 2020年5月 | 4.5 | 4.1 | 6.0 | | | 5.3 | | | 5.9 | | |
| 6月 | 4.3 | 4.0 | 6.2 | 3.8 | | 4.9 | | | 5.7 | | 2.9 |
| 7月 | 4.0 | 4.0 | 6.3 | | 2.2 | 4.7 | | 10.0 | 5.7 | | |
| 8月 | 3.1 | 4.0 | 6.4 | | 1.9 | 4.7 | 7.1 | | 5.6 | | |
| 9月 | 3.6 | 3.8 | 6.6 | 3.2 | 1.8 | 4.6 | | | 5.4 | | 2.7 |
| 10月 | 3.7 | 3.8 | 6.5 | | 2.1 | 4.7 | | 8.7 | 5.3 | | |
| 11月 | 3.4 | 3.8 | 6.2 | | 2.0 | 4.8 | | | 5.2 | | |
| 12月 | 4.1 | 3.7 | 6.3 | 2.8 | 1.5 | 4.8 | | | 5.2 | | 2.6 |
| 2021年1月 | 5.7 | 3.7 | 6.5 | | | 4.9 | | 8.7 | 5.4 | | |
| 2月 | 4.9 | 3.7 | 6.8 | | | 4.8 | 6.3 | 8.8 | 5.5 | | |
| 3月 | 4.3 | 3.7 | 6.7 | 2.6 | 2.0 | 4.7 | | 7.1 | 5.3 | | 2.4 |
| 4月 | 4.0 | 3.6 | 6.4 | | | 4.6 | | 8.7 | 5.1 | | |
| 5月 | 4.0 | 4.1 | 6.0 | | | 4.5 | | 7.7 | 5.0 | | |
| 6月 | 3.8 | 4.8 | 5.5 | 3.4 | 1.9 | 4.8 | | 7.7 | 5.0 | | 2.6 |
| 7月 | 3.2 | 4.5 | 5.2 | | | 4.8 | | 6.9 | 5.1 | | |
| 8月 | 2.6 | 4.2 | 4.9 | | | 4.6 | 6.5 | 8.1 | 5.1 | | |
| 9月 | 2.7 | 4.0 | 4.7 | 2.5 | 2.3 | 4.5 | | 8.9 | 4.9 | | 4.0 |
| 10月 | 2.8 | 3.8 | 4.5 | | | 4.3 | | 7.4 | 4.9 | | |
| 11月 | 2.6 | 3.7 | 4.1 | | | 4.3 | | 6.5 | 5.0 | | |
| 12月 | 3.5 | 3.6 | 3.7 | 2.0 | 1.6 | 4.2 | | 6.6 | 5.1 | | 3.6 |
| 2022年1月 | 4.1 | | 3.5 | | | | | | | | |

(注3) 2020年6月号以降、中国の失業率を登録ベース失業率からサンプル調査ベース失業率に系列変更。

6. 輸出 (通関ベース、100万米ドル、%)

| | 韓国 | 前年比 | 台湾 | 前年比 | 香港 | 前年比 | シンガポール | 前年比 | タイ | 前年比 |
|---------|---------|-------|---------|------|---------|------|---------|-------|---------|-------|
| 2020年 | 512,498 | -5.5 | 345,126 | 4.9 | 507,149 | -0.5 | 374,248 | -4.1 | 231,634 | -5.9 |
| 2021年 | 644,400 | 25.7 | 446,443 | 29.4 | 639,089 | 26.0 | 456,800 | 22.1 | 271,174 | 17.1 |
| 2020年5月 | 34,855 | -23.7 | 26,998 | -2.0 | 40,972 | -6.3 | 25,732 | -24.4 | 16,285 | -22.5 |
| 6月 | 39,214 | -10.9 | 27,122 | -3.9 | 39,433 | -0.3 | 29,165 | -4.1 | 16,479 | -23.0 |
| 7月 | 42,785 | -7.1 | 28,163 | 0.2 | 42,378 | -2.2 | 30,936 | -7.2 | 18,834 | -11.3 |
| 8月 | 39,469 | -10.3 | 31,158 | 8.3 | 44,448 | -1.2 | 32,386 | -0.7 | 20,175 | -8.1 |
| 9月 | 47,820 | 7.1 | 30,703 | 9.3 | 48,948 | 10.3 | 32,143 | 1.9 | 19,671 | -3.6 |
| 10月 | 44,819 | -3.9 | 32,215 | 11.2 | 44,470 | 0.1 | 32,425 | -5.1 | 19,377 | -6.7 |
| 11月 | 45,752 | 3.9 | 31,936 | 11.8 | 48,960 | 6.7 | 32,123 | -4.4 | 18,960 | -3.5 |
| 12月 | 51,332 | 12.4 | 32,990 | 11.9 | 50,596 | 12.4 | 34,709 | 4.5 | 20,076 | 4.7 |
| 2021年1月 | 48,007 | 11.4 | 34,267 | 36.8 | 50,041 | 44.4 | 33,938 | 3.1 | 19,688 | 0.1 |
| 2月 | 44,707 | 9.3 | 27,795 | 9.7 | 40,124 | 30.8 | 32,087 | 2.5 | 20,204 | -2.8 |
| 3月 | 53,691 | 16.3 | 35,881 | 27.1 | 52,688 | 26.4 | 41,305 | 27.8 | 24,143 | 8.0 |
| 4月 | 51,226 | 41.2 | 34,909 | 38.4 | 49,539 | 24.1 | 37,916 | 35.0 | 21,403 | 12.9 |
| 5月 | 50,725 | 45.5 | 37,411 | 38.6 | 50,714 | 23.8 | 35,611 | 38.4 | 23,053 | 41.6 |
| 6月 | 54,779 | 39.7 | 36,651 | 35.1 | 52,386 | 32.8 | 37,210 | 27.6 | 23,703 | 43.8 |
| 7月 | 55,462 | 29.6 | 37,948 | 34.7 | 53,659 | 26.6 | 36,767 | 18.8 | 22,651 | 20.3 |
| 8月 | 53,165 | 34.7 | 39,541 | 26.9 | 55,717 | 25.4 | 38,410 | 18.6 | 21,976 | 8.9 |
| 9月 | 55,914 | 16.9 | 39,631 | 29.1 | 56,783 | 16.0 | 38,604 | 20.1 | 23,036 | 17.1 |
| 10月 | 55,660 | 24.2 | 40,122 | 24.5 | 53,768 | 20.9 | 39,712 | 22.5 | 22,739 | 17.3 |
| 11月 | 60,331 | 31.9 | 41,571 | 30.2 | 60,904 | 24.4 | 41,807 | 30.1 | 23,648 | 24.7 |
| 12月 | 60,734 | 18.3 | 40,718 | 23.4 | 62,766 | 24.1 | 43,431 | 25.1 | 24,930 | 24.2 |
| 2022年1月 | 55,321 | 15.2 | 39,982 | 16.7 | | | 40,677 | 19.9 | | |

| | マレーシア | 前年比 | インドネシア | 前年比 | フィリピン | 前年比 | 中国 | 前年比 | インド | 前年比 | ベトナム | 前年比 |
|---------|---------|-------|---------|-------|--------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 2020年 | 234,766 | -2.3 | 163,192 | -2.7 | 65,215 | -8.1 | 2,589,952 | 3.6 | 291,610 | -6.9 | 282,629 | 6.9 |
| 2021年 | 299,129 | 27.4 | 231,522 | 41.9 | 74,645 | 14.5 | 3,363,959 | 29.9 | | | 335,793 | 18.8 |
| 2020年5月 | 14,483 | -28.7 | 10,453 | -29.1 | 4,542 | -26.7 | 206,428 | -3.5 | 19,194 | -35.7 | 19,170 | -12.4 |
| 6月 | 19,402 | 5.3 | 12,007 | 2.1 | 5,532 | -10.1 | 212,847 | 0.2 | 21,972 | -12.2 | 22,596 | 5.4 |
| 7月 | 21,749 | -0.1 | 13,690 | -10.2 | 5,699 | -8.9 | 236,839 | 6.8 | 23,729 | -9.5 | 24,909 | 8.6 |
| 8月 | 19,300 | -0.9 | 13,055 | -8.5 | 5,500 | -12.7 | 234,373 | 9.1 | 22,810 | -12.2 | 27,700 | 7.1 |
| 9月 | 21,431 | 14.5 | 13,956 | -0.9 | 6,286 | 3.4 | 238,613 | 9.3 | 27,559 | 5.9 | 27,168 | 16.6 |
| 10月 | 21,974 | 1.3 | 14,363 | -3.5 | 6,287 | -0.9 | 236,230 | 10.9 | 24,920 | -4.9 | 27,210 | 12.0 |
| 11月 | 20,597 | 5.7 | 15,258 | 9.4 | 5,883 | 4.6 | 266,912 | 20.5 | 23,620 | -8.3 | 25,225 | 10.6 |
| 12月 | 23,639 | 13.4 | 16,540 | 14.6 | 5,854 | 1.8 | 281,688 | 18.0 | 27,216 | 0.4 | 27,653 | 22.7 |
| 2021年1月 | 22,208 | 7.5 | 15,294 | 12.2 | 5,547 | -4.4 | 263,645 | 24.6 | 27,540 | 6.5 | 28,546 | 55.1 |
| 2月 | 21,650 | 20.8 | 15,256 | 8.6 | 5,357 | -1.4 | 204,644 | 154.6 | 27,633 | -0.4 | 20,196 | -3.8 |
| 3月 | 25,554 | 36.8 | 18,354 | 30.8 | 6,774 | 33.4 | 240,743 | 30.4 | 35,257 | 64.1 | 29,654 | 23.5 |
| 4月 | 25,629 | 71.7 | 18,491 | 52.1 | 5,780 | 74.1 | 263,481 | 32.1 | 30,746 | 202.6 | 26,550 | 50.8 |
| 5月 | 22,369 | 54.4 | 16,933 | 62.0 | 5,942 | 30.8 | 263,625 | 27.7 | 32,299 | 68.3 | 26,193 | 36.6 |
| 6月 | 25,522 | 31.5 | 18,542 | 54.4 | 6,576 | 18.9 | 281,067 | 32.1 | 32,492 | 47.9 | 27,204 | 20.4 |
| 7月 | 23,154 | 6.5 | 19,386 | 41.6 | 6,485 | 13.8 | 282,312 | 19.2 | 35,531 | 49.7 | 27,865 | 11.9 |
| 8月 | 22,667 | 17.4 | 21,427 | 64.1 | 6,540 | 18.9 | 294,012 | 25.4 | 33,377 | 46.3 | 27,228 | -1.7 |
| 9月 | 26,597 | 24.1 | 20,606 | 47.6 | 6,689 | 6.4 | 305,307 | 28.0 | 33,817 | 22.7 | 27,026 | -0.5 |
| 10月 | 27,493 | 25.1 | 22,030 | 53.4 | 6,412 | 2.0 | 299,717 | 26.9 | 35,729 | 43.4 | 28,871 | 6.1 |
| 11月 | 26,878 | 30.5 | 22,844 | 49.7 | 6,273 | 6.6 | 324,908 | 21.7 | 31,747 | 34.4 | 31,868 | 26.3 |
| 12月 | 29,409 | 24.4 | 22,360 | 35.2 | 6,270 | 7.1 | 340,499 | 20.9 | 37,807 | 38.9 | 34,592 | 25.1 |
| 2022年1月 | 26,434 | 19.0 | 19,164 | 25.3 | | | | | 34,500 | 25.3 | 30,845 | 8.1 |

7. 輸入 (通関ベース、100万米ドル、%)

| | 韓国 | 前年比 | 台湾 | 前年比 | 香港 | 前年比 | シガホール | 前年比 | タイ | 前年比 |
|---------|---------|-------|---------|------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 2020年 | 467,633 | -7.1 | 286,148 | 0.2 | 550,914 | -2.3 | 329,116 | -8.3 | 206,156 | -12.7 |
| 2021年 | 615,093 | 31.5 | 381,022 | 33.2 | 683,227 | 24.0 | 406,034 | 23.4 | 267,600 | 29.8 |
| 2020年5月 | 34,662 | -20.5 | 22,199 | -3.8 | 42,743 | -11.2 | 22,188 | -28.7 | 13,612 | -34.3 |
| 6月 | 35,795 | -10.7 | 22,138 | -9.2 | 43,735 | -6.2 | 25,203 | -11.9 | 14,799 | -18.2 |
| 7月 | 38,849 | -11.2 | 22,759 | -7.1 | 46,225 | -2.6 | 27,294 | -11.6 | 15,395 | -26.8 |
| 8月 | 35,818 | -15.6 | 24,684 | 8.5 | 46,336 | -4.6 | 26,643 | -10.0 | 15,678 | -20.6 |
| 9月 | 39,400 | 1.7 | 23,650 | -5.1 | 50,586 | 4.5 | 28,405 | -0.7 | 17,210 | -10.0 |
| 10月 | 39,094 | -5.6 | 24,790 | -0.9 | 49,213 | 1.8 | 28,075 | -9.0 | 17,164 | -15.1 |
| 11月 | 39,945 | -1.9 | 26,796 | 10.3 | 52,263 | 6.1 | 28,551 | -8.5 | 18,784 | -1.5 |
| 12月 | 44,638 | 2.2 | 27,286 | 1.1 | 56,495 | 14.9 | 30,137 | -1.7 | 18,958 | 2.7 |
| 2021年1月 | 44,457 | 4.1 | 28,077 | 29.9 | 53,295 | 38.1 | 29,442 | -3.4 | 19,735 | -6.1 |
| 2月 | 42,405 | 14.7 | 23,275 | 5.6 | 42,020 | 17.9 | 28,353 | -0.2 | 19,992 | 20.6 |
| 3月 | 49,743 | 19.0 | 32,221 | 26.8 | 56,160 | 21.7 | 35,513 | 24.5 | 23,228 | 12.8 |
| 4月 | 50,891 | 34.2 | 28,765 | 26.3 | 53,629 | 24.9 | 33,853 | 34.2 | 20,931 | 27.8 |
| 5月 | 47,911 | 38.2 | 31,237 | 40.7 | 53,993 | 26.3 | 31,253 | 40.9 | 22,056 | 62.0 |
| 6月 | 50,429 | 40.9 | 31,501 | 42.3 | 57,599 | 31.7 | 33,776 | 34.0 | 22,551 | 52.4 |
| 7月 | 53,676 | 38.2 | 32,031 | 40.7 | 58,160 | 25.8 | 34,018 | 24.6 | 22,467 | 45.9 |
| 8月 | 51,581 | 44.0 | 36,048 | 46.0 | 59,096 | 27.5 | 33,004 | 23.9 | 23,192 | 47.9 |
| 9月 | 51,636 | 31.1 | 33,192 | 40.3 | 62,232 | 23.0 | 34,113 | 20.1 | 22,426 | 30.3 |
| 10月 | 53,848 | 37.7 | 34,005 | 37.2 | 57,684 | 17.2 | 35,497 | 26.4 | 23,109 | 34.6 |
| 11月 | 57,358 | 43.6 | 35,718 | 33.3 | 62,394 | 19.4 | 37,352 | 30.8 | 22,629 | 20.3 |
| 12月 | 61,160 | 37.0 | 34,951 | 28.1 | 66,966 | 18.5 | 39,863 | 32.3 | 25,284 | 33.4 |
| 2022年1月 | 60,155 | 35.3 | 35,065 | 24.9 | | | 37,092 | 26.0 | | |

| | マレーシア | 前年比 | インドネシア | 前年比 | フィリピン | 前年比 | 中国 | 前年比 | インド | 前年比 | ベトナム | 前年比 |
|---------|---------|-------|---------|-------|---------|-------|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 2020年 | 190,860 | -6.9 | 141,569 | -17.3 | 89,812 | -19.5 | 2,065,962 | -0.6 | 392,013 | -17.4 | 262,691 | 3.7 |
| 2021年 | 238,216 | 24.8 | 196,190 | 38.6 | 117,779 | 31.1 | 2,687,529 | 30.1 | | | 330,752 | 25.9 |
| 2020年5月 | 12,210 | -32.3 | 8,439 | -42.2 | 5,855 | -40.5 | 144,811 | -16.2 | 22,854 | -51.0 | 17,907 | -22.4 |
| 6月 | 14,743 | -6.5 | 10,760 | -6.4 | 6,956 | -20.8 | 168,167 | 3.3 | 21,320 | -48.0 | 20,602 | 5.9 |
| 7月 | 15,822 | -11.6 | 10,464 | -32.6 | 7,834 | -20.8 | 176,530 | -0.7 | 28,478 | -29.6 | 22,086 | -2.6 |
| 8月 | 15,768 | -6.3 | 10,742 | -24.2 | 7,679 | -17.5 | 177,272 | -1.6 | 29,474 | -26.0 | 22,697 | 1.5 |
| 9月 | 16,143 | -2.8 | 11,570 | -18.9 | 8,552 | -9.9 | 203,269 | 13.5 | 30,307 | -19.6 | 24,197 | 12.5 |
| 10月 | 16,610 | -5.1 | 10,786 | -26.9 | 8,335 | -15.9 | 178,908 | 4.8 | 34,074 | -10.3 | 24,239 | 8.9 |
| 11月 | 16,439 | -8.0 | 12,664 | -17.4 | 8,027 | -13.5 | 192,663 | 4.6 | 33,812 | -12.2 | 24,666 | 15.6 |
| 12月 | 18,526 | 4.0 | 14,438 | -0.5 | 8,304 | -4.7 | 205,898 | 7.6 | 42,935 | 8.4 | 27,904 | 24.5 |
| 2021年1月 | 18,094 | 2.1 | 13,330 | -6.6 | 8,425 | -11.8 | 201,951 | 28.7 | 42,030 | 2.1 | 26,459 | 41.3 |
| 2月 | 17,230 | 15.4 | 13,265 | 14.9 | 8,064 | 9.0 | 169,281 | 18.9 | 40,749 | 7.5 | 20,656 | 9.9 |
| 3月 | 19,663 | 22.9 | 16,788 | 25.7 | 9,532 | 22.1 | 228,913 | 39.1 | 48,899 | 55.4 | 28,457 | 29.0 |
| 4月 | 20,687 | 29.7 | 16,204 | 29.3 | 8,878 | 153.2 | 222,493 | 44.0 | 46,044 | 169.5 | 27,775 | 47.7 |
| 5月 | 19,036 | 55.9 | 14,235 | 68.7 | 9,121 | 55.8 | 220,057 | 52.0 | 38,835 | 69.9 | 28,267 | 57.9 |
| 6月 | 20,137 | 36.6 | 17,218 | 60.0 | 9,973 | 43.4 | 230,548 | 37.1 | 42,094 | 97.4 | 27,659 | 34.3 |
| 7月 | 19,881 | 25.7 | 15,263 | 45.9 | 10,153 | 29.6 | 226,359 | 28.2 | 46,314 | 62.6 | 29,112 | 31.8 |
| 8月 | 17,595 | 11.6 | 16,679 | 55.3 | 10,055 | 30.9 | 235,271 | 32.7 | 45,307 | 53.7 | 27,338 | 20.4 |
| 9月 | 20,327 | 25.9 | 16,234 | 40.3 | 10,684 | 24.9 | 238,141 | 17.2 | 56,481 | 86.4 | 26,666 | 10.2 |
| 10月 | 21,174 | 27.5 | 16,294 | 51.1 | 10,431 | 25.1 | 215,317 | 20.4 | 53,479 | 57.0 | 26,133 | 7.8 |
| 11月 | 22,341 | 35.9 | 19,328 | 52.6 | 10,980 | 36.8 | 253,161 | 31.4 | 52,891 | 56.4 | 30,610 | 24.1 |
| 12月 | 22,050 | 19.0 | 21,352 | 47.9 | 11,484 | 38.3 | 246,035 | 19.5 | 59,485 | 38.5 | 31,623 | 13.3 |
| 2022年1月 | 22,040 | 21.8 | 18,231 | 36.8 | | | | | 51,930 | 23.6 | 29,449 | 11.3 |

8. 貿易収支(100万米ドル)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シガホール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|----------|--------|
| 2020年 | 44,865 | 58,978 | -43,765 | 45,132 | 25,478 | 43,906 | 21,623 | -24,597 | 523,990 | -100,403 | 19,938 |
| 2021年 | 29,307 | 65,421 | -44,138 | 50,765 | 3,573 | 60,914 | 35,332 | -43,135 | 676,430 | | 5,040 |
| 2020年5月 | 193 | 4,800 | -1,771 | 3,544 | 2,673 | 2,273 | 2,014 | -1,314 | 61,617 | -3,660 | 1,263 |
| 6月 | 3,419 | 4,983 | -4,302 | 3,961 | 1,680 | 4,659 | 1,246 | -1,424 | 44,680 | 652 | 1,994 |
| 7月 | 3,936 | 5,404 | -3,847 | 3,642 | 3,439 | 5,927 | 3,226 | -2,135 | 60,309 | -4,748 | 2,823 |
| 8月 | 3,651 | 6,474 | -1,887 | 5,743 | 4,497 | 3,532 | 2,313 | -2,180 | 57,101 | -6,664 | 5,003 |
| 9月 | 8,420 | 7,053 | -1,638 | 3,738 | 2,461 | 5,289 | 2,386 | -2,266 | 35,344 | -2,748 | 2,970 |
| 10月 | 5,725 | 7,425 | -4,743 | 4,350 | 2,213 | 5,364 | 3,577 | -2,048 | 57,322 | -9,153 | 2,971 |
| 11月 | 5,807 | 5,140 | -3,303 | 3,572 | 176 | 4,158 | 2,594 | -2,144 | 74,249 | -10,192 | 559 |
| 12月 | 6,694 | 5,704 | -5,899 | 4,572 | 1,117 | 5,113 | 2,101 | -2,450 | 75,790 | -15,718 | -251 |
| 2021年1月 | 3,550 | 6,190 | -3,254 | 4,496 | -46 | 4,114 | 1,964 | -2,878 | 61,694 | -14,490 | 2,086 |
| 2月 | 2,302 | 4,520 | -1,896 | 3,735 | 212 | 4,420 | 1,991 | -2,707 | 35,363 | -13,115 | -460 |
| 3月 | 3,948 | 3,660 | -3,473 | 5,793 | 915 | 5,891 | 1,567 | -2,759 | 11,830 | -13,642 | 1,197 |
| 4月 | 335 | 6,144 | -4,090 | 4,064 | 472 | 4,941 | 2,286 | -3,098 | 40,987 | -15,298 | -1,225 |
| 5月 | 2,815 | 6,175 | -3,279 | 4,358 | 997 | 3,333 | 2,698 | -3,180 | 43,567 | -6,536 | -2,074 |
| 6月 | 4,350 | 5,149 | -5,212 | 3,434 | 1,152 | 5,385 | 1,324 | -3,397 | 50,518 | -9,603 | -455 |
| 7月 | 1,785 | 5,917 | -4,502 | 2,749 | 183 | 3,273 | 4,123 | -3,667 | 55,954 | -10,783 | -1,247 |
| 8月 | 1,584 | 3,492 | -3,379 | 5,406 | -1,216 | 5,072 | 4,748 | -3,515 | 58,741 | -11,931 | -109 |
| 9月 | 4,278 | 6,438 | -5,448 | 4,491 | 610 | 6,270 | 4,371 | -3,995 | 67,166 | -22,664 | 360 |
| 10月 | 1,813 | 6,116 | -3,916 | 4,216 | -370 | 6,319 | 5,736 | -4,019 | 84,400 | -17,750 | 2,738 |
| 11月 | 2,973 | 5,852 | -1,490 | 4,456 | 1,019 | 4,537 | 3,516 | -4,706 | 71,747 | -21,144 | 1,258 |
| 12月 | -426 | 5,767 | -4,200 | 3,568 | -354 | 7,359 | 1,008 | -5,214 | 94,463 | -21,678 | 2,970 |
| 2022年1月 | -4,834 | 4,917 | | 3,585 | | 4,394 | 933 | | | -17,420 | 1,395 |

9. 経常収支 (100万米ドル)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|--------|
| 2019年 | 59,676 | 65,161 | 21,225 | 54,284 | 38,044 | 12,780 | -30,279 | -3,047 | 102,910 | -24,550 | 12,168 |
| 2020年 | 75,902 | 94,686 | 23,772 | 58,150 | 21,178 | 14,286 | -4,433 | 11,088 | 273,980 | 24,011 | 14,932 |
| 2020年4月 | -4,024 | | | | 65 | | | 2,663 | | | |
| 5月 | 1,942 | | | | 1,030 | | | 1,203 | | | |
| 6月 | 7,039 | 21,004 | 7,806 | 16,074 | 430 | 1,781 | -2,913 | 1,235 | 97,320 | 19,083 | -175 |
| 7月 | 7,226 | | | | 2,025 | | | 1,011 | | | |
| 8月 | 6,589 | | | | 4,038 | | | 872 | | | |
| 9月 | 10,672 | 29,568 | 12,896 | 16,486 | 1,959 | 5,919 | 997 | 1,113 | 93,349 | 15,275 | 8,749 |
| 10月 | 12,057 | | | | 1,227 | | | 1,237 | | | |
| 11月 | 9,619 | | | | -667 | | | 1,177 | | | |
| 12月 | 12,063 | 27,126 | 4,501 | 13,047 | -136 | 4,537 | 850 | 882 | 123,765 | -2,212 | 2,160 |
| 2021年1月 | 6,781 | | | | -339 | | | -14 | | | |
| 2月 | 8,058 | | | | -524 | | | 241 | | | |
| 3月 | 7,499 | 26,161 | 7,815 | 13,249 | -359 | 3,026 | -1,095 | -519 | 69,446 | -8,135 | 585 |
| 4月 | 181 | | | | -77 | | | -369 | | | |
| 5月 | 10,406 | | | | -1,583 | | | -656 | | | |
| 6月 | 8,831 | 28,757 | 8,906 | 19,921 | -818 | 3,492 | -1,964 | -393 | 53,302 | 6,572 | -4,565 |
| 7月 | 7,707 | | | | -1,590 | | | -357 | | | |
| 8月 | 7,440 | | | | -2,731 | | | 33 | | | |
| 9月 | 10,506 | 26,098 | 12,438 | 19,753 | -791 | 2,766 | 4,970 | -600 | 73,591 | -9,581 | -3,860 |
| 10月 | 8,010 | | | | -1,058 | | | | | | |
| 11月 | 6,821 | | | | 346 | | | | | | |
| 12月 | 6,062 | | | 18,955 | -1,378 | 3,624 | 1,415 | | 119,400 | | |

10. 外貨準備 (年末値、月末値、金を除く、100万米ドル)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|-----------|---------|---------|
| 2020年 | 438,303 | 529,911 | 491,649 | 362,305 | 248,750 | 105,280 | 131,139 | 98,512 | 3,216,522 | 543,104 | 94,834 |
| 2021年 | 458,324 | 548,408 | 496,745 | 417,904 | 231,749 | 114,641 | 140,310 | 99,462 | 3,250,166 | | |
| 2020年5月 | 402,516 | 484,515 | 442,242 | 300,991 | 228,697 | 100,926 | 126,199 | 85,272 | 3,101,692 | 460,662 | |
| 6月 | 405,960 | 488,691 | 445,773 | 312,497 | 232,771 | 101,199 | 127,244 | 85,454 | 3,112,328 | 471,797 | 83,747 |
| 7月 | 411,731 | 496,171 | 449,858 | 321,351 | 240,583 | 102,007 | 130,117 | 86,005 | 3,154,391 | 496,943 | |
| 8月 | 414,156 | 498,169 | 449,799 | 327,530 | 244,774 | 102,210 | 132,061 | 86,916 | 3,164,609 | 505,033 | |
| 9月 | 415,750 | 499,598 | 453,197 | 328,022 | 241,725 | 102,631 | 130,366 | 88,849 | 3,142,562 | 508,258 | 88,740 |
| 10月 | 421,715 | 501,241 | 474,790 | 338,049 | 239,217 | 102,243 | 128,839 | 92,152 | 3,127,982 | 523,701 | |
| 11月 | 431,582 | 513,397 | 485,532 | 352,628 | 244,702 | 102,986 | 129,056 | 94,068 | 3,178,490 | 539,629 | |
| 12月 | 438,303 | 529,911 | 491,649 | 362,305 | 248,750 | 105,280 | 131,139 | 98,512 | 3,216,522 | 548,813 | 94,834 |
| 2021年1月 | 437,933 | 541,481 | 493,041 | 370,074 | 247,705 | 106,278 | 133,348 | 97,981 | 3,210,671 | 553,829 | |
| 2月 | 442,763 | 543,326 | 495,604 | 382,633 | 245,340 | 106,601 | 134,307 | 95,991 | 3,204,994 | 549,133 | |
| 3月 | 441,333 | 539,044 | 491,256 | 379,754 | 237,090 | 106,518 | 132,849 | 95,370 | 3,170,029 | 543,104 | 98,311 |
| 4月 | 447,515 | 541,110 | 490,457 | 385,709 | 239,144 | 108,660 | 134,329 | 98,395 | 3,198,180 | 552,556 | |
| 5月 | 451,664 | 542,978 | 494,364 | 398,074 | 236,823 | 108,844 | 131,583 | 97,344 | 3,221,803 | 560,600 | |
| 6月 | 449,311 | 543,282 | 491,513 | 398,357 | 232,637 | 108,908 | 132,655 | 96,888 | 3,214,010 | 575,330 | 100,216 |
| 7月 | 453,886 | 543,076 | 494,638 | 407,736 | 233,782 | 108,869 | 132,721 | 98,003 | 3,235,890 | 582,491 | |
| 8月 | 459,139 | 543,578 | 496,934 | 418,147 | 237,778 | 114,088 | 140,199 | 98,810 | 3,232,116 | 602,964 | |
| 9月 | 459,178 | 544,899 | 494,826 | 416,751 | 230,882 | 113,034 | 142,492 | 97,748 | 3,200,626 | 597,974 | 107,179 |
| 10月 | 464,413 | 546,701 | 497,908 | 419,032 | 232,103 | 113,974 | 140,934 | 98,759 | 3,217,614 | 602,125 | |
| 11月 | 459,113 | 547,332 | 499,264 | 412,959 | 229,091 | 114,510 | 141,329 | 98,720 | 3,222,386 | 599,220 | |
| 12月 | 458,324 | 548,408 | 496,745 | 417,904 | 231,749 | 114,641 | 140,310 | 99,462 | 3,250,166 | 590,860 | |
| 2022年1月 | 456,732 | 548,874 | 492,500 | 418,390 | 228,669 | 113,800 | 136,821 | 98,507 | 3,221,632 | | |

(注4) シンガポールは金を含む。

11. 為替レート (対米ドル、年平均、月中平均)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|---------|-------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|
| 2020年 | 1,179.5 | 29.47 | 7.7561 | 1.380 | 31.30 | 4.20 | 14,575 | 49.62 | 6.8998 | 74.13 | 23,234 |
| 2021年 | 1,144.6 | 27.93 | 7.7725 | 1.344 | 31.98 | 4.14 | 14,303 | 49.28 | 6.4493 | 73.94 | 22,935 |
| 2020年5月 | 1,229.0 | 29.94 | 7.7523 | 1.418 | 32.08 | 4.34 | 14,882 | 50.57 | 7.1111 | 75.70 | 23,346 |
| 6月 | 1,207.5 | 29.70 | 7.7504 | 1.394 | 31.16 | 4.28 | 14,227 | 50.04 | 7.0835 | 75.74 | 23,220 |
| 7月 | 1,198.1 | 29.47 | 7.7511 | 1.387 | 31.42 | 4.26 | 14,572 | 49.39 | 7.0078 | 74.92 | 23,180 |
| 8月 | 1,186.6 | 29.43 | 7.7503 | 1.369 | 31.21 | 4.19 | 14,705 | 48.76 | 6.9281 | 74.65 | 23,168 |
| 9月 | 1,177.4 | 29.25 | 7.7502 | 1.366 | 31.37 | 4.15 | 14,856 | 48.51 | 6.8128 | 73.54 | 23,172 |
| 10月 | 1,144.6 | 28.72 | 7.7503 | 1.360 | 31.25 | 4.15 | 14,733 | 48.51 | 6.7038 | 73.58 | 23,178 |
| 11月 | 1,114.5 | 28.54 | 7.7526 | 1.347 | 30.45 | 4.11 | 14,198 | 48.26 | 6.6036 | 74.20 | 23,164 |
| 12月 | 1,094.8 | 28.20 | 7.7524 | 1.332 | 30.08 | 4.06 | 14,134 | 48.08 | 6.5403 | 73.64 | 23,122 |
| 2021年1月 | 1,098.9 | 28.01 | 7.7532 | 1.326 | 30.01 | 4.04 | 14,060 | 48.07 | 6.4695 | 73.12 | 23,067 |
| 2月 | 1,111.1 | 27.94 | 7.7530 | 1.328 | 30.02 | 4.05 | 14,052 | 48.29 | 6.4620 | 72.82 | 23,016 |
| 3月 | 1,130.5 | 28.29 | 7.7649 | 1.343 | 30.79 | 4.11 | 14,406 | 48.56 | 6.5117 | 72.86 | 23,055 |
| 4月 | 1,118.2 | 28.24 | 7.7692 | 1.335 | 31.32 | 4.12 | 14,532 | 48.46 | 6.5174 | 74.61 | 23,067 |
| 5月 | 1,123.0 | 27.90 | 7.7652 | 1.330 | 31.28 | 4.13 | 14,315 | 47.90 | 6.4222 | 73.18 | 23,051 |
| 6月 | 1,123.3 | 27.78 | 7.7618 | 1.334 | 31.44 | 4.13 | 14,364 | 48.19 | 6.4273 | 73.61 | 23,003 |
| 7月 | 1,145.4 | 28.00 | 7.7704 | 1.355 | 32.65 | 4.20 | 14,504 | 50.09 | 6.4764 | 74.54 | 23,005 |
| 8月 | 1,160.6 | 27.86 | 7.7836 | 1.355 | 33.09 | 4.22 | 14,375 | 50.19 | 6.4775 | 74.11 | 22,853 |
| 9月 | 1,173.4 | 27.70 | 7.7806 | 1.348 | 33.09 | 4.17 | 14,262 | 50.24 | 6.4563 | 73.64 | 22,762 |
| 10月 | 1,182.0 | 27.93 | 7.7794 | 1.351 | 33.45 | 4.16 | 14,177 | 50.72 | 6.4119 | 74.96 | 22,755 |
| 11月 | 1,184.5 | 27.81 | 7.7903 | 1.357 | 33.10 | 4.18 | 14,274 | 50.35 | 6.3898 | 74.48 | 22,680 |
| 12月 | 1,184.2 | 27.75 | 7.7988 | 1.363 | 33.55 | 4.21 | 14,313 | 50.33 | 6.3693 | 75.36 | 22,911 |
| 2022年1月 | 1,195.3 | 27.67 | 7.7917 | 1.351 | 33.22 | 4.19 | 14,338 | 51.24 | 6.3554 | 74.41 | 22,702 |

12. 政策金利 (年末値、月末値、%)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|------|------|------|--------|------|-------|--------|-------|------|------|------|
| 2020年 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.75 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 2021年 | 1.00 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 2020年5月 | 0.50 | 1.13 | 0.62 | | 0.50 | 2.00 | 4.50 | 2.75 | 4.35 | 4.00 | 4.50 |
| 6月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 2.00 | 4.25 | 2.25 | 4.35 | 4.00 | 4.50 |
| 7月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 4.00 | 2.25 | 4.35 | 4.00 | 4.50 |
| 8月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 4.00 | 2.25 | 4.35 | 4.00 | 4.50 |
| 9月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 4.00 | 2.25 | 4.35 | 4.00 | 4.50 |
| 10月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 4.00 | 2.25 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 11月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.75 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 12月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.75 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 2021年1月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.75 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 2月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 3月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 4月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 5月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 6月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 7月 | 0.50 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 8月 | 0.75 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 9月 | 0.75 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 10月 | 0.75 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 11月 | 1.00 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 12月 | 1.00 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |
| 2022年1月 | 1.25 | 1.13 | 0.50 | | 0.50 | 1.75 | 3.50 | 2.00 | 4.35 | 4.00 | 4.00 |

13. 株価 (年末値、月末値、ポイント)

| | 韓国 | 台湾 | 香港 | シンガポール | タイ | マレーシア | インドネシア | フィリピン | 中国 | インド | ベトナム |
|---------|-------|--------|--------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 2020年 | 2,873 | 14,733 | 27,231 | 2,844 | 1,449 | 1,627 | 5,979 | 7,140 | 3,473 | 47,751 | 1,104 |
| 2021年 | 2,978 | 18,219 | 23,398 | 3,124 | 1,658 | 1,568 | 6,581 | 7,123 | 3,640 | 58,254 | 1,498 |
| 2020年5月 | 2,030 | 10,942 | 22,961 | 2,511 | 1,343 | 1,473 | 4,754 | 5,839 | 2,852 | 32,424 | 864 |
| 6月 | 2,108 | 11,621 | 24,427 | 2,590 | 1,339 | 1,501 | 4,905 | 6,208 | 2,985 | 34,916 | 825 |
| 7月 | 2,249 | 12,665 | 24,595 | 2,530 | 1,329 | 1,604 | 5,150 | 5,928 | 3,310 | 37,607 | 798 |
| 8月 | 2,326 | 12,591 | 25,177 | 2,533 | 1,311 | 1,525 | 5,238 | 5,884 | 3,396 | 38,628 | 882 |
| 9月 | 2,328 | 12,516 | 23,459 | 2,467 | 1,237 | 1,505 | 4,870 | 5,864 | 3,218 | 38,068 | 905 |
| 10月 | 2,267 | 12,546 | 24,107 | 2,424 | 1,195 | 1,467 | 5,128 | 6,324 | 3,225 | 39,614 | 925 |
| 11月 | 2,591 | 13,723 | 26,341 | 2,806 | 1,408 | 1,563 | 5,612 | 6,791 | 3,392 | 44,150 | 1,003 |
| 12月 | 2,873 | 14,733 | 27,231 | 2,844 | 1,449 | 1,627 | 5,979 | 7,140 | 3,473 | 47,751 | 1,104 |
| 2021年1月 | 2,976 | 15,138 | 28,284 | 2,903 | 1,467 | 1,566 | 5,862 | 6,613 | 3,483 | 46,286 | 1,057 |
| 2月 | 3,013 | 15,954 | 28,980 | 2,949 | 1,497 | 1,578 | 6,242 | 6,795 | 3,509 | 49,100 | 1,168 |
| 3月 | 3,061 | 16,431 | 28,378 | 3,165 | 1,587 | 1,574 | 5,986 | 6,443 | 3,442 | 49,509 | 1,191 |
| 4月 | 3,148 | 17,567 | 28,725 | 3,218 | 1,583 | 1,602 | 5,996 | 6,371 | 3,447 | 48,782 | 1,239 |
| 5月 | 3,204 | 17,068 | 29,152 | 3,164 | 1,594 | 1,584 | 5,947 | 6,628 | 3,615 | 51,937 | 1,328 |
| 6月 | 3,297 | 17,755 | 28,828 | 3,130 | 1,588 | 1,533 | 5,985 | 6,902 | 3,591 | 52,483 | 1,409 |
| 7月 | 3,202 | 17,247 | 25,961 | 3,167 | 1,522 | 1,495 | 6,070 | 6,270 | 3,397 | 52,587 | 1,310 |
| 8月 | 3,199 | 17,490 | 25,879 | 3,055 | 1,639 | 1,601 | 6,150 | 6,855 | 3,544 | 57,552 | 1,331 |
| 9月 | 3,069 | 16,935 | 24,576 | 3,087 | 1,606 | 1,538 | 6,287 | 6,953 | 3,568 | 59,126 | 1,342 |
| 10月 | 2,971 | 16,987 | 25,377 | 3,198 | 1,623 | 1,562 | 6,591 | 7,055 | 3,547 | 59,307 | 1,444 |
| 11月 | 2,839 | 17,428 | 23,475 | 3,041 | 1,569 | 1,514 | 6,534 | 7,201 | 3,564 | 57,065 | 1,478 |
| 12月 | 2,978 | 18,219 | 23,398 | 3,124 | 1,658 | 1,568 | 6,581 | 7,123 | 3,640 | 58,254 | 1,498 |
| 2022年1月 | 2,663 | 17,674 | 23,802 | 3,250 | 1,649 | 1,512 | 6,631 | 7,362 | 3,361 | 58,014 | 1,479 |

資料出所一覧

| 国名 | 発行機関 | 資料名 | 備考 | 国名 | 発行機関 | 資料名 | 備考 |
|--------|--|--|---|--------|--|--|---------------------------------|
| 韓国 | Bank of Korea IMF | Monthly Statistical Bulletin IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：ベースレート 株価：K O S P I 指数 | インドネシア | Biro Pusat Statistik Bank Indonesia IMF ISI Emerging Market | Indicatioe Ekonomi Laporan Mingguan IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：レート 株価：ジャカルタ総合指数 |
| 台湾 | 行政院 台湾中央銀行 | 台湾経済論衡 中華民国統計月報 金融統計月報 Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：公定歩合 株価：加権指数 | フィリピン | National Statistical Office IMF | 各種月次統計 IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：翌日物借入金 株価：フィリピン総合指数 |
| 香港 | 香港特別行政区政府統計処 | 香港統計月刊 香港対外貿易 Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：基準貸出金利 株価：ハンセン指数 | 中国 | 中国国家统计局 中華人民共和国海関総署 | 中国統計年鑑 中国海関統計 Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：基準貸出金利 1年 株価：上海総合指数 |
| シンガポール | Departments of Statistics IMF | Monthly Digest of Statistics IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：なし 株価：S T I 指数 | インド | Reserve Bank of India CMIE | RBI Bulletin Monthly Review Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：レポレート 株価：S E N S E X 指数 |
| タイ | Bank of Thailand IMF National Statistical Office | Monthly Bulletin IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：翌日物レポレート 株価：S E T 指数 | ベトナム | 統計総局 国家銀行 IMF ISI Emerging Market | 各種月次統計 各種月次統計 IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：リファイナンスレート 株価：VN指数 |
| マレーシア | Bank Negara Malaysia IMF | Monthly Statistical Bulletin IFS Bloomberg L.P. CECデータベース | 政策金利：オーバーナイト政策金利 株価：FTSE ブルサ・マレーシアKLCI指数 | | | | |

※主要経済指標は、2022年2月21日時点で入手したデータに基づいて作成。

本誌は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本誌は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがあります。本資料の情報に基づき起因してご閲覧者様及び第三者に損害が発生したとしても執筆者、執筆にあたっての取材先及び弊社は一切責任を負わないものとします。